

# 鶴岡ロータリークラブ会報

## 816

1975-8-12 No.7

鶴岡ロータリークラブ 創立 昭34.6.9 承認 昭34.6.27 353地区  
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
例会日 毎週火曜日 午後 12.30～1.30  
事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内 電 0235 (22) 5775  
会長 佐藤 忠 幹事 吉野 敷

- 
- ◆ 点 鐘
  - ◆ ロータリーソング (我等の生業)
  - ◆ ビジター・ゲスト紹介
  - ◆ 会長報告
    - ◆ 山形RC25周年記念式典 8月5日開催、出席された 早坂PG 鈴木副会長 小花君 ご苦労様でした
    - ◆ 内川を美しくする会よりの話 7日強雨のため8月21日に延期
    - ◆ 会員 高橋正太郎君 (東海大附属病院療養中) と電話で交歓 皆さんによるしくとの事
  - ◆ 幹事報告 雑 件
  - ◆ 立川RC会長挨拶 —— 奥山俊夫氏
  - ◆ 会員スピーチ —— 阿部 襄君 (後述)
  - ◆ 鶴岡ユネスコ協会入会勧誘 —— 阿部襄君 (後述)
  - ◆ 委員会報告 —— 青少年委員長中野清吾君 (後述)
  - ◆ 出席報告
  - ◆ 点 鐘

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING 人間に威信を!

# 原爆記念の日に

## 阿部 襄

原爆記念の式典が、また広島で行われた。二度と原爆の被害など起らないよう、世界の平和を願って、20万の市民の祈りが捧げられた。それは、現在は、原爆の被害が起る可能性がまだあちこちにあるからであろう。



日本では、自ら被爆国と称して、原水禁や原水協の運動が盛大に行われている。しかし、同じ原水爆の禁止を訴える組織が、二つに別れているのを見て、一般国民は、それを単なる政治運動と思って、むしろあきれているのが実情であろう。この国民の気持を、両者は知らない筈はないと思うが、それよりか、わが党の方針の方が重大だと考えているのであろうか。

鶴岡市では、最初、原水協が成立した。当時は、社会党、共産党はもとより、自民党の市会議員も参加してくれていた。農学部からは、わたしも参加した。わたしは、ユネスコ運動をやっていた立場もあり、また原水爆の禁止には心から賛成していたので理事長を引き受けた。

広島には、戦前から叔父の家族が住んでいた。わたしは昭和21年の秋に満洲から引揚げて郷里に帰ったが、日本の空襲の跡など知りたと思って、まず仙台の叔父の家を訪ねた。そして、東一番丁あたりが、全くの荒野原になっているのを見た。

翌年、日本動物学会が広島で開催されたのを機会に、わたしは広島の家を訪ねた。西白島町に建っていた叔父の家は、勿論、焼失していた。そして、まだ整理のすまない敷地に、いわゆるバラックの家というより小屋が建てられていた。原爆投下の日、叔父は幸に出張していたそうで、無事だった。叔母は、子どもを見送って家の入口にいたが、その時閃光と轟音が起り、猛烈な爆風で、家は倒れてしまった。叔母は、梁の下敷きになったが夢中で梁を押し上げ、屋根瓦を押しつけてやっと首を出した。周りには建っている家は全くなき、あちこちから煙が上がっていたという。

それからの話は長かったが、とにかく生命はあって良かった方であった。勤労動員で出ていた従妹は、学校のグラウンドに居たが、光といっしょに地面に倒されたという。そして、起き上ろうとすると、服の上面や髪の毛は、焼けて消失し、地面に接した部分だけが残っていた。この従妹は、右腕にケロイドができ、足の骨の髄部から膿が出るというて寝ていた。

その頃、広島の高台の方に、原爆研究所が建っていた。動物学会が終ってから希望者には特別に、この研究所を参観させてくれるというので、わたしは、勿論希望した。かまぼこ型の研究所はアメリカで建てたものだが、中にはいると、冷房されていたので、まず驚いた。

そして、会議室のような所で、一通り研究目的の説明を聞いた。その目的は、原爆投下当時、妊娠していた婦人は、その後放射線の影響が、どのように現れるか、つま

りどんな子どもが生れるかを15年間位にわたって調査するのだとのことであった。

放射線傷害のひどい胎児は、たいてい死産したそうで、そうした胎児の標本が直径25cm高さ35cmくらいの標本ビンに入れられていた。そして3段位の陳列棚に50箇あまりびっしり並べられていた。

胎児は全部奇形であった。手、足が極端に短かく頭と胴ばかりのようなもの、臀部で互につながった双生児、皮ふに紫の斑点が現れてササゲの模様のようなもの、頭蓋骨が無くて脳が外に露出しているもの、目が一つしかないもの、このような奇形の胎児が、ずらりと並んでいた。説明によるとこうした奇形は、自然の状態でも生れることがあるそうであるが、放射線の影響を受けると、出現率が10倍から20倍にもなるとのことであった。

原爆ドームにも行って見たが、周りには鉄条網が張られてあった。しかし、鉄条網のあたりには10枚位重ねたままの皿が高熱でとけたのであろう。ひとかたまりに粘りついたのが、ごろごろ放り出されていた。傍には地蔵尊が建てられ、赤い腹巻きをしめられていたが、その前に線香がともっていた。

今になってもきれいな水爆などというのはどうした神経なのであろうか。

## 鶴岡ユネスコ協会入会勧誘

阿 部 襄



### ユネスコとは

ユネスコとは、United Nations Educational Scientific and Cultural Organization (国際連合教育科学文化機関)の頭文字 U・N・E・S・C・Oを集めた略称です。1945年11月16日、「ユネスコ憲章」が採択され、翌年11月4日、ユネスコは国際連合の専門機関として発足しました。本部(事務局)はパリあり、現在135カ国が加盟しています。

### ユネスコ憲章とは

ユネスコ憲章前文—この憲章の当事国政府は、その国民に代って次のとおり宣言する。

戦争は、人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。……

政府の政治的及び経済的取極のみに基づく平和は、世界の諸人民の一致した、しかも永続する誠実な支持を確保できる平和ではない。よって、平和は失われなければならない。よって、平和は失われなければならない。

### 第1条 目的及び仕方

1. この機関の目的は、国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言語又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献することである。

鶴岡ユネスコ協会 (創立昭和24年7月16日)

### 鶴岡ユネスコ協会規約

第二条 本会の目的はユネスコ憲章に基づいて、世界の平和と安全とに貢献せんとす

るもので鶴岡を中心として教育、科学、文化の面におけるいろいろの活動を通しユネスコ精神の普及および実践をすることを使命とするものである。

第三条 本会の目的使命に協賛する人を以て会員とする。

鶴岡ユネスコ子ども学校 (創立昭和24年11月24日)

教育目標

1. 平和を愛し、世界の子供たちと仲よくしましょう。
2. 日本の文化のほかに、外国の文化もよく知り広い心の人になりましょう。
3. 生きものをいつくしみ、自然を愛しましょう。
4. 正しいことを言い、また、それを実行する勇気をもちましょう。
5. わがままをすて、世のため、人のためにつくしましょう。

事業

1. ユネスコ世界児童画展 (外国との絵の交換)
2. ユネスコサマー・スクール (ユネスコの特別勉強)
3. 創立記念日のお祝 (人形劇、影絵、芝居など)
4. 採集会、見学など。

委員会報告

委員長 中野清吾

青少年委員会

1. 第5回ボーイスカウト山形県大会  
最北、庄内地区ジャンボリー盛況裡に終る。  
① 去る8月5日～8日(3泊4日)七窪地蔵清水キャンプ場に於て開催された上記ジャンボリーは最北地区及び庄内地区ボーイスカウト、指導者父兄等約300名の参加を得て折柄の雷鳴、強雨をものともせず寧ろ訓練の好材料として元氣一杯盛況裡に終った。  
② 大会テーマの「仲間をよぼう」の第3日行事には地域の青少年及び今年創立

した田川地区のガールスカウト一隊等約50名の参加を得た。

- ③ クラブより寄贈した野営天幕2張は特に悪天候下の野営に役立ち大変感謝された。
2. 鶴二中特殊学級卒業生「若葉会」の夏の集いを激励、援助  
去る8月10日鶴二中に於て開催された上記集會に市川社会奉仕委員長を始め中野、高橋(良)、安藤各特定委員長参加し金一封を贈り又集會に共働し之を激励した。

スマイル

- 阿部公一君 亀屋ホテルの増改築地鎮祭
- 阿部 襄君 鶴岡ユネスコ協会勧誘のため

		出席		報告	
本日の出席	会員数	72名	欠席者	阿宗君、半田君、板垣君、玉城君、黒谷君、嶺岸君、小野寺君、齋藤(栄)、齋藤(信)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、菅原(啓)君、高橋(正)君、佐藤(宇)君、津田君、鷺田君、内山君、菅原(辰)君	
	出席数	54名			
	出席率	75.00%			
前回の出席	前回出席率	79.17%	マークアップ	早坂(源)君、小花君、鈴木(弥)君—山形RC 風間君—山形北RC 安藤君、小松君、三井(徹)君、高橋(良)君 富樫君、山口君—鶴岡西RC	
	修正出席数	65名			
	確定出席率	90.28%			
ビジター	田中正司君—鶴見北RC 岡太悦衛君—東京王子RC 奥山俊夫君—立川RC 小林忠康君、土井秀夫君、矢尾板章君、菅原年雄君、原田行雄君、 阿宗健一郎君、羽根田正吉君—鶴岡西RC				